

## POTTプロジェクト 全国大会(オンライン)のご案内

POTTとは; **PO** (ポジショニングで) **T** (食べるよろこびを) **T** (伝える) の愛称

食べる喜びは全ての人々の大きな願いとなっています。POTTプロジェクトでは、その願いを受け安心して安楽なポジショニングを全ての人に届けたいと活動中です。要望の多かった認知症の方の食べるを支えるケア、コロナ禍であっても食べる喜びを実践し続けた活動を報告します。皆様のご参加お待ちしております。

**日時** 2023年7月9日(日) 13:00~16:00

**プログラム** 1. POTTプロジェクト活動報告・活動計画

2. 講演「認知症の人の食べるよろこびを支えるケア」

講師:北海道医療大学看護福祉学部教授 山田律子先生

認知症ケア研究・実践・教育の第一人者です。  
最新情報から実践まで幅広く役立つお話です。

3. 現場からのPOTT実践報告

4. 参加者交流



**お申込み** 参加・発表者共に、下記からお申し込みください。

1. QRコード



2. お申し込み専用URL

➔URL

<https://forms.gle/UqRf5Icqw4y9iXKv8>

3. メール➔ [pott.pro@gmail.com](mailto:pott.pro@gmail.com)

件名「POTT学習会申し込み」

①氏名 ②職種 ③所属 県名 電話等を記入

**参加費**

会員:無料

非会員:3000円

**お申込み締切** 2023年7月2日(日)

POTT入会希望の方は、申し込み時「会員登録希望」を選択してください。会員は学習会無料参加、会員からのサポート等、種々の特典があります。入会方法は、大会申し込み後に案内します。



~2017  
実践研究  
開発・伝承

2018  
プロジェクト  
活動開始

2019  
伝承・深化  
用品開発

2020  
さらに伝承  
深化

2021  
もっと伝承・定着

2022  
新たな伝承と定着  
めざして

2023  
すべての人に  
POTTを

食べるよろこびを  
伝え支え合う



全国の仲間が  
集います!

全国大会は、Zoomによるオンラインで実施します。

\* 会員ではない方には

参加費又は入会金を振込後にZoomのURLをお知らせします。

当日の参加方法；

- 1) 会員の方にはMCSで事前に招待URLをお知らせします。  
MCSは、医療用SNSでPOTT会員専用を設けています。POTT会員申し込み後に手続きをお知らせします。研修会情報等もMCSでお知らせしていますので、MCS加入をお勧めしております。
- 2) MCS未加入及び、非会員の方にはメールで招待URLをお知らせします。  
当日は招待URLにアクセスしてご参加ください。
- 3) 招待URLが前日までに届かない時は、POTT事務局へメール下さい。

### 会員申し込み手続き

申し込み書(HPからダウンロード)に記入し、  
下記口座へ振込後、POTT事務局へ送信下さい。

振込先：ゆうちょ銀行

記号：15100

番号：62111611

口座名称：ポットプロジェクト

参加費3000円は  
入会費に代替え  
可能です



### お問い合わせ

### 会員特典

今回以降の学習会無料、POTT食事ケアシリーズ(クッション等)割引、MCSで全国の会員とつながります。  
この機会に、ぜひ会員になって下さい。

POTT事務局 [pott.pro@gmail.com](mailto:pott.pro@gmail.com) またはPOTTプロジェクトHP (<http://pott-program.jp>) の「お問い合わせ」からお願いします。

### 山田律子先生プロフィール


- 1990年千葉大学看護学部卒業。
- 1992年東京大学大学院医学系研究科修士課程修了
- 2002年北海道医療大学大学院看護福祉学研究科博士課程修了
- 現在、同大学看護福祉学部教授
- 主な著書
  - ・認知症の人びとの看護 第3版
  - ・生活機能からみた老年看護過程
  - ・認知症の人の食事支援BOOK多数

POTTの  
”心と技“  
込めた書籍

実践・教育  
等にご活用  
下さい。  
2月6日発行

誤嚥予防、食事のための  
ポジショニング  
POTTプログラム 

\*\*\* 山田律子・北出貞則・竹市美加



7つのポイントで行う食事時のポジショニング技術  
わかりやすい解説と豊富な写真、動画で  
方法と根拠がよくわかります。

誤嚥予防や食事の自立支援、  
「食」によるQOLをとおしてQOLの向上を実現するための開発されたPOTTプログラム。  
これは研究や実践から導き出された実践法であり、ケア技術です。  
誤嚥をポジショニングにより、安全で安楽な食事のサポートができます!